



## 平成20年3月期 決算短信

平成20年5月9日

上場会社名 広栄化学工業株式会社 上場取引所 大証二部  
 コード番号 4367 URL <http://www.koeichem.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長尾雅昭  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理室長 (氏名) 宮下和彦 TEL (03) 6667-8281  
 定時株主総会開催予定日 平成20年6月25日 配当支払開始予定日 平成20年6月9日  
 有価証券報告書提出予定日 平成20年6月25日

(百万円未満切捨て)

### 1. 20年3月期の連結業績 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	25,022	(5.2)	2,058	(36.7)	1,905	(52.2)	1,011	(52.2)
19年3月期	23,786	(16.5)	1,505	(80.5)	1,251	(44.6)	664	(25.9)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
20年3月期	41.31	—	8.4	8.4	8.2
19年3月期	27.13	—	5.8	5.5	6.3

(参考) 持分法投資損益 20年3月期 一百万円 19年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期	22,474	12,370	54.9	504.19
19年3月期	22,823	11,900	52.0	485.04

(参考) 自己資本 20年3月期 12,341百万円 19年3月期 11,873百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期	3,429	△ 968	△ 1,881	841
19年3月期	3,762	△ 2,811	△ 1,044	287

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
(基準日)	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
19年3月期	—	6.00	6.00	146	22.1	1.3
20年3月期	—	9.00	9.00	220	21.8	1.8
21年3月期 (予想)	—	9.00	9.00		21.0	

(注) 20年3月期期末配当金の内訳 普通配当 7円00銭  
 記念配当 2円00銭

### 3. 21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	12,600	(7.8)	920	(1.8)	960	(6.6)	590	(2.6)	24.10
通 期	26,400	(5.5)	1,970	(△4.3)	1,930	(1.3)	1,050	(3.9)	42.90

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の移動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の移動) 無

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 (連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、10ページ「(5) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」及び「(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 20年3月期 24,500,000株 19年3月期 24,500,000株
- ② 期末自己株式数 20年3月期 23,048株 19年3月期 20,083株

(注) 1株当たりの当期純利益(連結)の算定上の基礎となる株式数については、13ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 20年3月期の個別業績 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	21,903	(5.1)	2,029	(36.0)	1,888	(51.6)	993	(46.6)
19年3月期	20,847	(17.1)	1,491	(89.1)	1,245	(51.3)	677	(35.2)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期	40.59	—
19年3月期	27.68	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期	21,699	12,339	56.9	504.13
19年3月期	22,369	11,889	53.2	485.70

(参考) 自己資本 20年3月期 12,339百万円 19年3月期 11,889百万円

2. 21年3月期の個別業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	10,900	(9.1)	920	(1.8)	960	(6.2)	590	(3.5)	24.10
通 期	23,200	(5.9)	1,970	(△2.9)	1,930	(2.2)	1,050	(5.7)	42.90

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、3ページ「1. 経営成績 (1) 経営成績の分析」をご覧ください。

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

当期のわが国経済は、設備投資や輸出の増加に支えられ、景気は回復基調を保っていましたが、建築関連投資の低迷、サブプライムローン問題に起因する米国経済の停滞、急激なドル安円高の進行、原油価格の高騰、世界的な株価下落など、一挙に不透明感を増し、期後半以降停滞感を強めました。

このような情勢のもとで、当社グループは、拡販や原燃料価格高騰に対応した売価是正に注力するとともに、製造原価をはじめ全般に亘って一層のコストダウンを図る一方、新製品の開発・育成を強力に推進するなど、全社を挙げて収益の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当期の売上高は250億2千2百万円と前期に比べ12億3千5百万円(5.2%)の増収となり、営業利益は20億5千8百万円と前期比5億5千3百万円(36.7%)、経常利益は19億5百万円と前期比6億5千3百万円(52.2%)、当期純利益は10億1千1百万円と前期比3億4千6百万円(52.2%)のいずれも大幅な増益となりました。

部門別の状況は、次のとおりであります。

#### (ファイン製品部門)

医薬品関連化学品では、新製品の販売は増加いたしました。一部の既存医薬品中間体の販売は減少いたしました。機能性化学品は新製品の伸長により増加いたしました。その他ファイン製品の販売も順調に推移し、前期を上回りました。この結果、当部門の売上高は162億8千9百万円(前期比3.2%増)となり、営業利益は18億2千4百万円(前期比14.3%増)となりました。

#### (化成品部門)

多価アルコール類の売上は、販売数量は減少いたしました。原燃料価格高騰に対応する販売価格の是正により増加いたしました。その他化成品の販売も堅調に推移いたしました。この結果、当部門の売上高は87億3千2百万円(前期比9.1%増)となり、営業利益は2億3千3百万円(前期は9千1百万円の営業損失)となりました。

(単位：百万円)

	売上高			営業損益		
	前期	当期	増減	前期	当期	増減
ファイン製品部門	15,782	16,289	507	1,596	1,824	228
化成品部門	8,003	8,732	728	△91	233	325
計	23,786	25,022	1,235	1,505	2,058	553

今後の見通しにつきましては、米国経済の減速や一層のドル安円高の展開、原油価格の高騰など先行き懸念材料が多く、事業環境は厳しさを増すものと思われま

す。このような状況におきまして、当社グループは、中期経営計画に定めた高付加価値企業の実現に向け、原燃料価格高騰に対応した売価是正に努め、付加価値の高い新製品の研究開発に益々注力するとともに、既存品については新規市場・新規顧客・新規用途の開拓により拡販を図り、また更なる合理化を推進し、引き続きコスト競争力を強化して収益力の向上に全力を注いでまいります。

次期の業績見通しといたしましては、為替レート的前提を100円/ドルとして、売上高264億円（前期比5.5%増）、営業利益19億7千万円（前期比4.3%減）、経常利益19億3千万円（前期比1.3%増）、当期純利益10億5千万円（前期比3.9%増）と予想しております。

## （2）財政状態に関する分析

### ① キャッシュ・フローの状況

当期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益や減価償却費は増加したものの、売上債権の増加等により、前期に比べて3億3千3百万円減少し、34億2千9百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資支出等の減少により前期に比べ18億4千3百万円減少し、9億6千8百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済等により18億8千1百万円の支出となりました。この結果、現金及び現金同等物は前期末に比べ5億5千4百万円増加し、8億4千1百万円となりました。

次期につきましては、営業キャッシュ・フローが在庫縮減等により、投資キャッシュ・フローを上回ると予想されるため、借入金は減少する見通しであります。

### （参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成16年 3月期	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期
自己資本比率（%）	41.2	47.1	49.3	52.0	54.9
時価ベースの自己資本比率（%）	30.9	38.0	41.6	36.0	40.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（%）	587.5	149.0	291.3	74.9	29.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	14.6	49.3	27.1	97.3	98.0

（注）自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

（3）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、株主の皆様の長期的かつ安定的な利益の確保と、当社の各事業年度における業績の状況および将来的な事業展開に備えるための株主資本の充実等とのバランスを総合的に勘案し、剰余金の配当等を決定することを基本方針としております。

当期の剰余金の配当につきましては、5月9日開催の取締役会で、当社創立90周年記念配当金2円を含め、前期比3円の増配となる1株当たり9円の配当とすることを決定いたしました。

次期の剰余金の配当につきましては、1株当たり9円を予定しております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成19年6月26日提出）における「事業系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

（1）会社の経営の基本方針

平成19年3月期決算短信（平成19年5月10日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

<http://www.koeichem.com/>

（大阪証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ））

<http://www.ose.or.jp/listed/index.html>

（2）目標とする経営指標

当社は、コストの削減をはじめ収益性の向上と経営資産のスリム化を重視し、「自己資本利益率10%」、「総資産経常利益率10%」を中期経営計画の目標数値として企業経営に取り組んでまいります。

（3）中長期的な会社の経営戦略と課題

当社グループは、平成19年度よりスタートさせました中期経営計画のもと、顧客満足度、従業員満足度の向上を目指し、高付加価値製品を創出する企業としての基盤を確立しているところであります。含窒素化合物のベストソリューションプロバイダーとして長年蓄積された高い技術力を活用し、新しいコアテクノロジーの確立と市場開拓を推進して成長拡大を図る一方、製造および研究部門の千葉地区への統合等による合理化・構造改革を推進し、より効率的な運営体制を築いてまいります。

また、安全・安定操業を基軸として環境問題や製品の安全性、品質の確保には引き続き万全を期し、顧客の期待に応えられる信頼性の高い企業グループを目指してまいります。

#### 4. 連結財務諸表

##### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前 期 ( 19. 3. 31 現 在 )	当 期 ( 20. 3. 31 現 在 )	増 減	科 目	前 期 ( 19. 3. 31 現 在 )	当 期 ( 20. 3. 31 現 在 )	増 減
<b>( 資 産 の 部 )</b>	[ 22, 823 ]	[ 22, 474 ]	[ △349 ]	<b>( 負 債 の 部 )</b>	[ 10, 923 ]	[ 10, 103 ]	[ △820 ]
流動資産	( 11, 551 )	( 12, 552 )	( 1, 000 )	流動負債	( 8, 268 )	( 7, 823 )	( △445 )
現金・預金	287	541	254	支払手形・買掛金	4, 440	5, 233	792
受取手形・売掛金	5, 422	6, 194	772	短期借入金	2, 044	578	△1, 466
棚卸資産	5, 321	5, 145	△175	未払法人税等	-	548	548
繰延税金資産	364	327	△37	賞与引当金	125	137	12
その他	178	369	191	役員賞与引当金	10	15	5
貸倒引当金	△21	△26	△4	その他	1, 648	1, 311	△337
固定資産	( 11, 272 )	( 9, 921 )	( △1, 350 )	固定負債	( 2, 655 )	( 2, 280 )	( △374 )
有形固定資産	8, 477	7, 666	△810	長期借入金	398	130	△268
建物・構築物	3, 388	3, 026	△361	退職給付引当金	1, 796	1, 760	△35
機械装置 および運搬具	4, 642	4, 094	△547	役員退職慰労引当金	104	102	△1
土地	100	100	-	その他	357	287	△69
建設仮勘定	26	111	85				
その他	319	333	14	<b>( 純 資 産 の 部 )</b>	[ 11, 900 ]	[ 12, 370 ]	[ 470 ]
無形固定資産	136	113	△22	株主資本	( 10, 751 )	( 11, 615 )	( 863 )
ソフトウェア等	136	113	△22	資本金	2, 343	2, 343	-
投資その他の資産	2, 658	2, 141	△517	資本剰余金	1, 551	1, 551	-
投資有価証券	2, 151	1, 476	△674	利益剰余金	6, 864	7, 728	864
繰延税金資産	182	435	252	自己株式	△6	△7	△1
その他	404	307	△96	評価・換算差額等	( 1, 121 )	( 725 )	( △395 )
貸倒引当金	△79	△78	1	その他有価証券 評価差額金	1, 125	725	△399
				繰延ヘッジ損益	△3	-	3
				少数株主持分	( 26 )	( 29 )	( 3 )
資産合計	22, 823	22, 474	△349	負債及び純資産合計	22, 823	22, 474	△349

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前 期 (自 18年 4月 1日 至 19年 3月31日)	当 期 (自 19年 4月 1日 至 20年 3月31日)	増 減
		金 額	金 額	金 額
売 上 高		23,786	25,022	1,235
売 上 原 価		18,890	19,550	660
売 上 総 利 益		4,896	5,471	575
販 売 費 お よ び 一 般 管 理 費		3,391	3,413	22
<b>営 業 利 益</b>		1,505	2,058	553
営 業 外 収 益		(216)	(211)	(△) 5
受 取 利 息 お よ び 配 当 金		45	53	7
そ の 他 の 収 益		171	158	△ 13
営 業 外 費 用		(470)	(363)	(△) 106
支 払 利 息		38	29	△ 9
そ の 他 の 費 用		431	334	△ 96
<b>経 常 利 益</b>		1,251	1,905	653
特 別 利 益		(174)	(-)	(△) 174
確 定 拠 出 年 金 移 行 益		174	-	△ 174
特 別 損 失		(268)	(352)	(△) 83
減 損 損 失 等		-	352	352
固 定 資 産 整 理 損 失		268	-	△ 268
<b>税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益</b>		1,157	1,553	395
法 人 税、住 民 税 お よ び 事 業 税		14	483	468
法 人 税 等 調 整 額		472	55	△ 416
少 数 株 主 利 益		6	3	△ 3
<b>当 期 純 利 益</b>		664	1,011	346

(3) 連結株主資本等変動計算書

前 期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	2,343	1,551	6,330	△ 5	10,219
当期の変動額					
剰余金の配当			△ 122		△ 122
役員賞与			△ 8		△ 8
当期純利益			664		664
自己株式の取得				△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の当期の変動額(純額)					
当期の変動額合計	-	-	533	△ 0	532
平成19年3月31日残高	2,343	1,551	6,864	△ 6	10,751

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等 合計		
平成18年3月31日残高	1,002	-	1,002	19	11,240
当期の変動額					
剰余金の配当					△ 122
役員賞与					△ 8
当期純利益					664
自己株式の取得					△ 0
株主資本以外の項目の当期の変動額(純額)	122	△ 3	119	6	126
当期の変動額合計	122	△ 3	119	6	659
平成19年3月31日残高	1,125	△ 3	1,121	26	11,900

当 期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	2,343	1,551	6,864	△ 6	10,751
当期の変動額					
剰余金の配当			△ 146		△ 146
当期純利益			1,011		1,011
自己株式の取得				△ 1	△ 1
株主資本以外の項目の当期の変動額(純額)					
当期の変動額合計	-	-	864	△ 1	863
平成20年3月31日残高	2,343	1,551	7,728	△ 7	11,615

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等 合計		
平成19年3月31日残高	1,125	△ 3	1,121	26	11,900
当期の変動額					
剰余金の配当					△ 146
当期純利益					1,011
自己株式の取得					△ 1
株主資本以外の項目の当期の変動額(純額)	△ 399	3	△ 395	3	△ 392
当期の変動額合計	△ 399	3	△ 395	3	470
平成20年3月31日残高	725	-	725	29	12,370



(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前 期 (自 18年4月 1日) 至 19年3月31日)	当 期 (自 19年4月 1日) 至 20年3月31日)	増 減
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税金等調整前当期純利益		1, 157	1, 553	395
2. 減価償却費		1, 155	1, 268	112
3. 有形固定資産除却損		179	89	△ 90
4. 減損損失等		—	352	352
5. 引当金の増減額 (△は減少)		20	△ 16	△ 37
6. 受取利息及び受取配当金		△ 45	△ 53	△ 7
7. 支払利息		38	29	△ 9
8. 売上債権の増減額 (△は増加)		△ 162	△ 772	△ 610
9. 棚卸資産の増減額 (△は増加)		775	104	△ 670
10. 仕入債務の増減額 (△は減少)		404	792	387
11. その他の増減		230	85	△ 145
小 計		3, 755	3, 430	△ 324
12. 利息及び配当金の受取額		45	53	7
13. 利息の支払額		△ 38	△ 34	3
14. 法人税等の支払額 (△) 又は還付額		0	△ 19	△ 20
営業活動によるキャッシュ・フロー		3, 762	3, 429	△ 333
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 固定資産の取得による支出		△ 2, 682	△ 1, 051	1, 631
2. 投資有価証券の売却による収入		2	2	—
3. その他の増減		△ 131	80	211
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 2, 811	△ 968	1, 843
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入金純増減額 (△は減少)		△ 80	△ 500	△ 420
2. 長期借入金の借入による収入		800	—	△ 800
3. 長期借入金の返済による支出		△ 1, 641	△ 1, 234	407
4. 自己株式の取得による支出		△ 0	△ 1	△ 0
5. 配当金の支払額		△ 122	△ 146	△ 24
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 1, 044	△ 1, 881	△ 837
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		1	△ 24	△ 26
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△ 91	554	646
VI 現金及び現金同等物の期首残高		379	287	△ 91
VII 現金及び現金同等物の期末残高		287	841	554

(5) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(会計処理基準に関する事項)

(1) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

- a 平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したもの  
旧定額法によっております。
- b 平成 19 年 4 月 1 日以後に取得したもの  
定額法によっております。

なお、上記重要な減価償却資産の減価償却の方法以外は、最近の有価証券報告書（平成 19 年 6 月 26 日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(会計処理の変更)

有形固定資産の減価償却方法の変更

法人税法の改正（所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号）及び（法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日 政令第 83 号）に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ 4 百万円減少しております。

(追加情報)

平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から 5 年間で均等償却する方法によっております。

この結果、従来の方法に比べ、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益がそれぞれ 146 百万円減少しております。

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

前 期 (自 18年4月1日 至 19年3月31日)

(単位：百万円)

	ファイン製品 部 門	化成品部門	計	消 去 又は全社	連 結
I. 売上高及び営業損益					
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	15,782	8,003	23,786	—	23,786
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,782	8,003	23,786	—	23,786
営業費用	14,185	8,095	22,281	—	22,281
営業損益	1,596	△ 91	1,505	—	1,505
II. 資産、減価償却費及び資本的支出					
資 産	15,177	3,876	19,054	3,769	22,823
減 価 償 却 費	921	188	1,109	46	1,155
資 本 的 支 出	2,109	157	2,266	36	2,302

当 期 (自 19年4月1日 至 20年3月31日)

(単位：百万円)

	ファイン製品 部 門	化成品部門	計	消 去 又は全社	連 結
I. 売上高及び営業損益					
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	16,289	8,732	25,022	—	25,022
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,289	8,732	25,022	—	25,022
営業費用	14,465	8,498	22,963	—	22,963
営業利益	1,824	233	2,058	—	2,058
II. 資産、減価償却費及び資本的支出					
資 産	14,819	4,132	18,952	3,522	22,474
減 価 償 却 費	981	236	1,217	50	1,268
資 本 的 支 出	639	142	781	32	813

(注) 1. 事業区分は、製品の種類、製造方法、販売市場の類似性等によっております。

2. 各事業区分に属する製品の名称

(ファイン製品部門) 医農薬関連化学品、機能性化学品、その他

(化成品部門) 多価アルコール類、その他

3. 営業費用は、すべて各セグメントに配賦しております。

4. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の主なものは、当社の余資運用資金(現金及び預金、有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)、繰延税金資産及び管理部門に係る資産等であります。

前 期 3,769 百万円

当 期 3,522 百万円

2. 所在地別セグメント情報

当期および前期については、当社は本邦以外の国又は地域に所在する支店及び連結子会社がないため該当事項はありません。

3. 海外売上高

前 期 (自 18年4月1日 至 19年3月31日)

(単位：百万円)

	アジア	ヨーロッパ	北 米	その他	計
I 海外売上高	4,738	2,786	1,826	116	9,468
II 連結売上高					23,786
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	19.9	11.7	7.7	0.5	39.8

当 期 (自 19年4月1日 至 20年3月31日)

(単位：百万円)

	アジア	ヨーロッパ	北 米	その他	計
I 海外売上高	3,997	2,361	3,364	80	9,803
II 連結売上高					25,022
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	16.0	9.4	13.4	0.3	39.2

（1株当たり情報）

前期 （自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）		当期 （自平成19年4月1日 至平成20年3月31日）	
1株当たり純資産額	485円04銭	1株当たり純資産額	504円19銭
1株当たり当期純利益	27円13銭	1株当たり当期純利益	41円31銭

（注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

項目	前期 （自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）	当期 （自平成19年4月1日 至平成20年3月31日）
当期純利益（百万円）	664	1,011
普通株主に帰属しない金額（百万円）	-	-
普通株式に係る当期純利益（百万円）	664	1,011
普通株式の期中平均株式数（株）	24,480,709	24,477,560

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、有価証券、退職給付関係に関する注記については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前 期 ( 19. 3. 31 ) ( 現 在 )	当 期 ( 20. 3. 31 ) ( 現 在 )	増 減	科 目	前 期 ( 19. 3. 31 ) ( 現 在 )	当 期 ( 20. 3. 31 ) ( 現 在 )	増 減
<b>( 資 産 の 部 )</b>	[ 22,369 ]	[ 21,699 ]	[ △669 ]	<b>( 負 債 の 部 )</b>	[ 10,479 ]	[ 9,360 ]	[ △1,119 ]
<b>流 動 資 産</b>	( 11,073 )	( 11,752 )	( 678 )	<b>流 動 負 債</b>	( 7,828 )	( 7,082 )	( △745 )
現金・預金	233	384	151	支払手形	126	157	30
売掛金	5,050	5,581	530	買掛金	3,985	4,560	574
製品・商品	1,228	1,471	242	短期借入金	2,044	578	△1,466
半製品・仕掛品	2,669	2,449	△219	未払金	1,465	1,041	△423
原料品・貯蔵品	653	560	△93	未払法人税等	-	548	548
繰延税金資産	364	318	△46	預り金	52	33	△19
短期貸付金	700	630	△70	賞与引当金	125	137	12
未収入金	157	39	△117	役員賞与引当金	10	15	5
その他	23	324	300	その他	19	11	△7
貸倒引当金	△6	△6	-	<b>固 定 負 債</b>	( 2,651 )	( 2,277 )	( △373 )
<b>固 定 資 産</b>	( 11,295 )	( 9,947 )	( △1,348 )	長期借入金	398	130	△268
有形固定資産	8,476	7,665	△811	長期預り金	353	284	△68
建物	2,360	2,069	△291	退職給付引当金	1,796	1,760	△35
構築物	1,027	956	△70	役員退職慰労引当金	104	102	△1
機械装置	4,636	4,089	△546	<b>( 純 資 産 の 部 )</b>	[ 11,889 ]	[ 12,339 ]	[ 449 ]
車両運搬具	6	5	△1	<b>株 主 資 本</b>	( 10,767 )	( 11,613 )	( 845 )
工具器具備品	318	332	13	資本金	2,343	2,343	-
土地	100	100	-	資本剰余金	1,551	1,551	-
建設仮勘定	26	111	84	資本準備金	1,551	1,551	-
無形固定資産	131	111	△19	利益剰余金	6,880	7,726	846
ソフトウェア等	131	111	△19	利益準備金	341	341	-
投資その他の資産	2,688	2,171	△516	その他利益剰余金	6,539	7,385	846
投資有価証券	2,117	1,443	△674	固定資産金	1	1	△0
関係会社株式	63	63	-	圧縮積立金	27	20	△6
長期貸付金	122	50	△72	別途積立金	5,502	6,102	600
繰延税金資産	182	435	252	繰越利益剰余金	1,007	1,261	253
その他	280	257	△23	自己株式	△6	△7	△1
貸倒引当金	△79	△78	1	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	( 1,121 )	( 725 )	( △395 )
				その他有価証券	1,125	725	△399
				評価差額金	△3	-	3
				繰延ヘッジ損益			
<b>資産合計</b>	<b>22,369</b>	<b>21,699</b>	<b>△669</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>22,369</b>	<b>21,699</b>	<b>△669</b>

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前 期	当 期	増 減
		(自 18年 4月 1日 至 19年 3月31日)	(自 19年 4月 1日 至 20年 3月31日)	
		金 額	金 額	金 額
売 上 高		20,847	21,903	1,056
売 上 原 価		16,475	16,981	505
売 上 総 利 益		4,372	4,922	550
販 売 費 お よ び 一 般 管 理 費		2,880	2,893	13
営 業 利 益		1,491	2,029	537
営 業 外 収 益		( 221 )	( 221 )	( △ 0 )
受 取 利 息 お よ び 配 当 金		50	61	11
そ の 他 の 収 益		171	159	△ 11
営 業 外 費 用		( 468 )	( 362 )	( △ 105 )
支 払 利 息		36	28	△ 7
そ の 他 の 費 用		431	334	△ 97
経 常 利 益		1,245	1,888	642
特 別 利 益		( 174 )	( - )	( △ 174 )
確 定 拠 出 年 金 移 行 益		174	-	△ 174
特 別 損 失		( 268 )	( 352 )	( 83 )
減 損 損 失 等		-	352	352
固 定 資 産 整 理 損 失		268	-	△ 268
税 引 前 当 期 純 利 益		1,151	1,535	384
法 人 税、住 民 税 お よ び 事 業 税		6	478	472
法 人 税 等 調 整 額		467	64	△ 403
当 期 純 利 益		677	993	315

当期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金						利益剰余金合計
				固定資産 圧縮積立金	特別償却 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
平成19年3月31日残高	2,343	1,551	341	1	27	5,502	1,007	6,880	△ 6	10,767
当期の変動額										
剰余金の配当							△ 146	△ 146		△ 146
固定資産圧縮積立金の取崩し				△ 0			0	-		-
特別償却積立金の取崩し					△ 6		6	-		-
別途積立金の積立						600	△ 600	-		-
当期純利益							993	993		993
自己株式の取得									△ 1	△ 1
株主資本以外の項目の当期の変動額 (純額)										
当期の変動額合計	-	-	-	△ 0	△ 6	600	253	846	△ 1	845
平成20年3月31日残高	2,343	1,551	341	1	20	6,102	1,261	7,726	△ 7	11,613

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高	1,125	△ 3	1,121	11,889
当期の変動額				
剰余金の配当				△ 146
固定資産圧縮積立金の取崩し				-
特別償却積立金の取崩し				-
別途積立金の積立				-
当期純利益				993
自己株式の取得				△ 1
株主資本以外の項目の当期の変動額 (純額)	△ 399	3	△ 395	△ 395
当期の変動額合計	△ 399	3	△ 395	449
平成20年3月31日残高	725	-	725	12,339



(4) 部門別売上高表

(単位：百万円)

部門	製品グループ	前 期 (自18年4月1日 至19年3月31日)		当 期 (自19年4月1日 至20年3月31日)		増 減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
ファイン製品部門	医農薬関連化学品	8,020	38.5	7,321	33.4	△ 699	△ 8.7
	機 能 性 化 学 品	2,288	11.0	2,797	12.8	509	22.3
	そ の 他	5,473	26.2	6,170	28.2	697	12.7
	計	15,782	75.7	16,289	74.4	507	3.2
化成品部門	多価アルコール類	3,841	18.4	4,314	19.7	472	12.3
	そ の 他	1,223	5.9	1,299	5.9	75	6.2
	計	5,065	24.3	5,614	25.6	548	10.8
合 計		20,847	100.0	21,903	100.0	1,056	5.1

(うち輸出額)

(単位：百万円)

部門名	前 期 (自18年4月1日 至19年3月31日)		当 期 (自19年4月1日 至20年3月31日)		増 減	
	金額	輸出比率	金額	輸出比率	金額	増減率
ファイン製品部門	7,914	50.1	8,366	51.4	452	5.7
化成品部門	856	16.9	851	15.2	△ 5	△ 0.6
合 計	8,770	42.1	9,218	42.1	447	5.1